
















DLd療法（1～2サイクル目）

ダラツムマブ+レナリドミド+デキサメタゾン療法


治療のスケジュール

お薬名	スケジュール（日数）								
	1	2	8	9	15	16	22	23	
ダラザレックス									24～28日目 お休み
デキサメタゾン 									
レブラミド	1日1回 朝食後  1日目から21日目まで服用 服用状況を日誌に記載してください 日誌の注意事項を守って服用してください								22～28日目 お休み

点滴のスケジュール

外観	お薬名	点滴時間	薬の効果
	レスタミン錠（5錠） カロナール錠（4錠） モンテルカスト錠（1錠）	内服	点滴によるアレルギーを 予防します
	デキサート 成分名 （デキサメタゾン）	60分	骨髄腫細胞を減らします アレルギーを予防します
	ダラザレックス 成分名 （ダラツムマブ）	初回7時間 2回目以降 約4時間	骨髄腫細胞を減らします

デキサメタゾン（デカドロン錠）について

	点滴の翌日に服用します	1日1回朝食後に 5錠 服用
---	-------------	-----------------------



点滴中の注意

- 点滴部位に強い痛みや腫れ、かゆみを感じた場合は早めに医療スタッフまでお知らせください。
- 点滴終了時に眠気やふらつきを感じる場合は、無理せず気軽に医療スタッフにお声かけ下さい。

起こりやすい副作用の発現時期と対処

アレルギー様症状

- ダラザレックス投与時にアレルギー様症状（イフュージョン・リアクション）が起こることがあります。
- 初回投与時が最も症状が起こりやすく、2回目以降は起こりにくい傾向があります。
- 咳・息苦しさ・悪心・喉の違和感が主な症状です。それ以外にも鼻水・鼻づまり、寒気などの症状があらわれることがあります。
- 点滴開始後に上記のような気になる症状があらわれた場合には、我慢せず医療スタッフを呼んでください。

食欲不振・吐き気、おう吐

- 抗がん剤を投与した日から1週間後ごろまで、食欲が落ちたり、吐き気やおう吐といった症状が見られることがあります。
- 無理せずに、食べやすいものを食べられる量から摂るようにしましょう。

骨髄抑制

白血球：感染症を防ぐために必要な成分

- 白血球が減少することがあります。白血球が減ると体の抵抗力が弱くなり感染症にかかりやすくなります。
- この治療中は肺炎、上気道炎、带状疱疹に注意してください。予防の薬が処方されている場合には、必ず服用してください。
- 感染予防のために、外出の際は人ごみをさけ、手洗い・うがいをこまめに行いましょう。

血小板：出血をとめるために必要な成分

- 血小板が減少してあざや、出血が起こりやすくなることがあります。
- けがや打撲に注意し、歯磨きや鼻かみはやさしく行いましょう。

赤血球：貧血を防ぐために必要な成分

- 赤血球中のヘモグロビン量が少なくなり貧血が起こることがあります。
- 買い物や車の運転などは、体調に無理のないよう行いましょう。
- 安静を心がけ、十分な睡眠・休養をとりましょう。

疲労感

- 疲労感・だるさがあらわれることがあります。
- 無理せずに体を休め、体力の温存を心がけてください。

下痢

- 下痢や水っぽい便が出ることがあります。
- 脱水予防のためスポーツドリンクなど塩分を含んだ飲料水で水分補給を行って下さい。
- 薬で症状を和らげることもできます。回数が多い、症状が続く場合は、医療者に相談して下さい。



このような症状が現れたら、必ずご連絡ください

- 38度以上の発熱があるとき
- 1日の半分以上を寝てすごすほどのだるさがあるとき
- 乾いた咳が続く、または息切れを感じる時
- 吐き気止めの薬を内服していても、1日6回以上の嘔吐、または水分をとれないほどの吐き気があるとき
- 1日7回以上の下痢があるとき
- 注射した部位が赤く腫れてきた、痛みや熱感がある
- 皮膚に発疹やじんましんが出てきた



病院へ電話する前に確認しましょう

- ①診察券番号
- ②おかけの診療科
- ③主治医の名前
- ④抗がん剤治療中であること
- ⑤気になる症状（具体的に）

連絡先

横浜市立大学附属病院

電話：045（787）2800（代表）

《平日8:30～17:00》

おかけの診療科外来を

伝えてください

《平日の夜間および休日》

救急外来と伝えてください

※ ここに診察券の内容を写しましょう

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------

お名前

